

6-4 中国東部・近畿北部・北陸地域における地震活動 (1987年1月～6月)

Seismicity in the Eastern Chugoku, Northern Kinki and Hokuriku Districts,
Southwest Japan (January-June, 1987)

京都大学防災研究所 鳥取微小地震観測所

北陸微小地震観測所

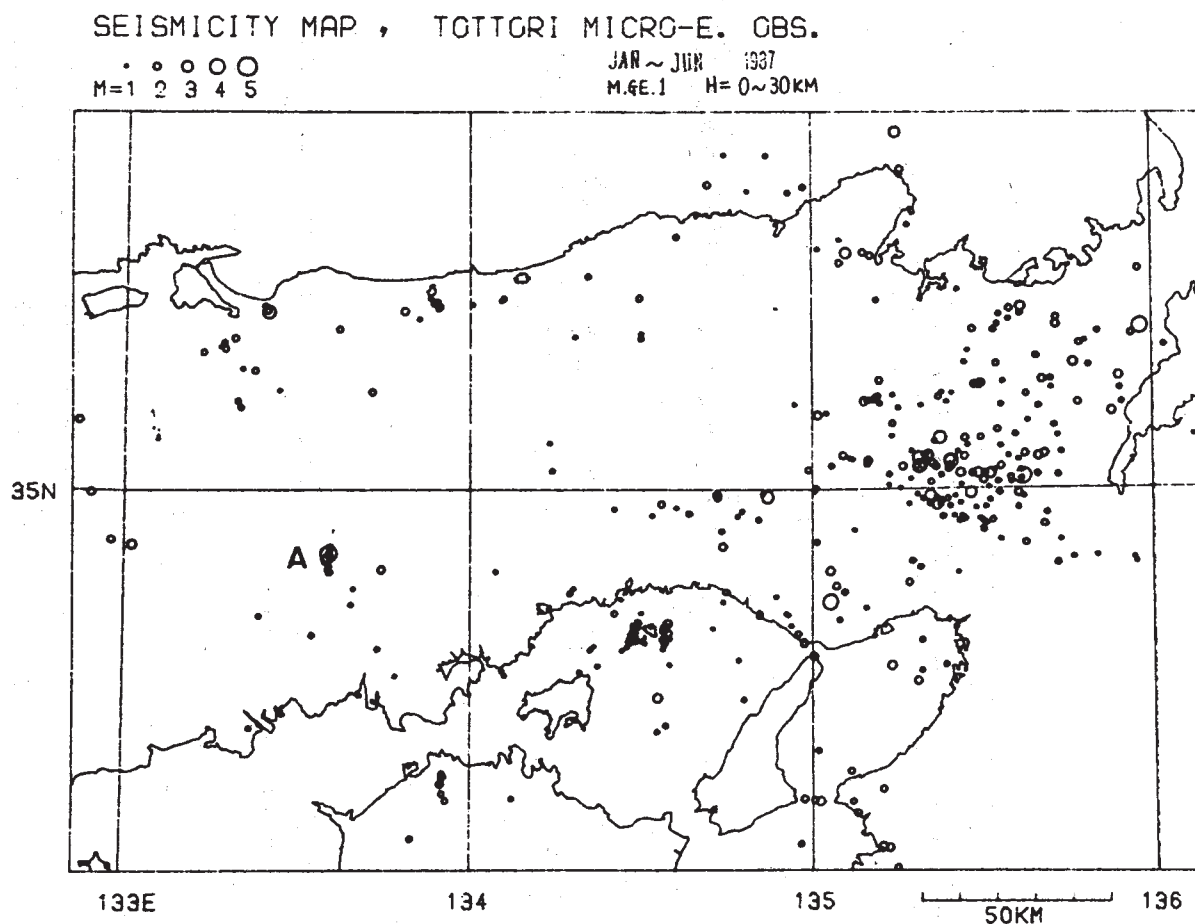
東都大学理学部 阿武山地震観測所

Tottori Microearthquake Observatory and Hokuriku Microearthquake
Observatory, Disaster Prevention Research Institute
Abuyama Seismological Observatory, Faculty of Science
Kyoto University

第1図に鳥取微小地震観測所の観測結果を示す。この期間の地震活動は全般に静穏であったが、いくつか目立つ地震が起っている。図中のAは岡山県で起ったM4.4の地震で、岡山市で震度Ⅲであった。その他、明石付近にM4.3、米子付近にM3.5（米子で震度Ⅱ）などが起った。

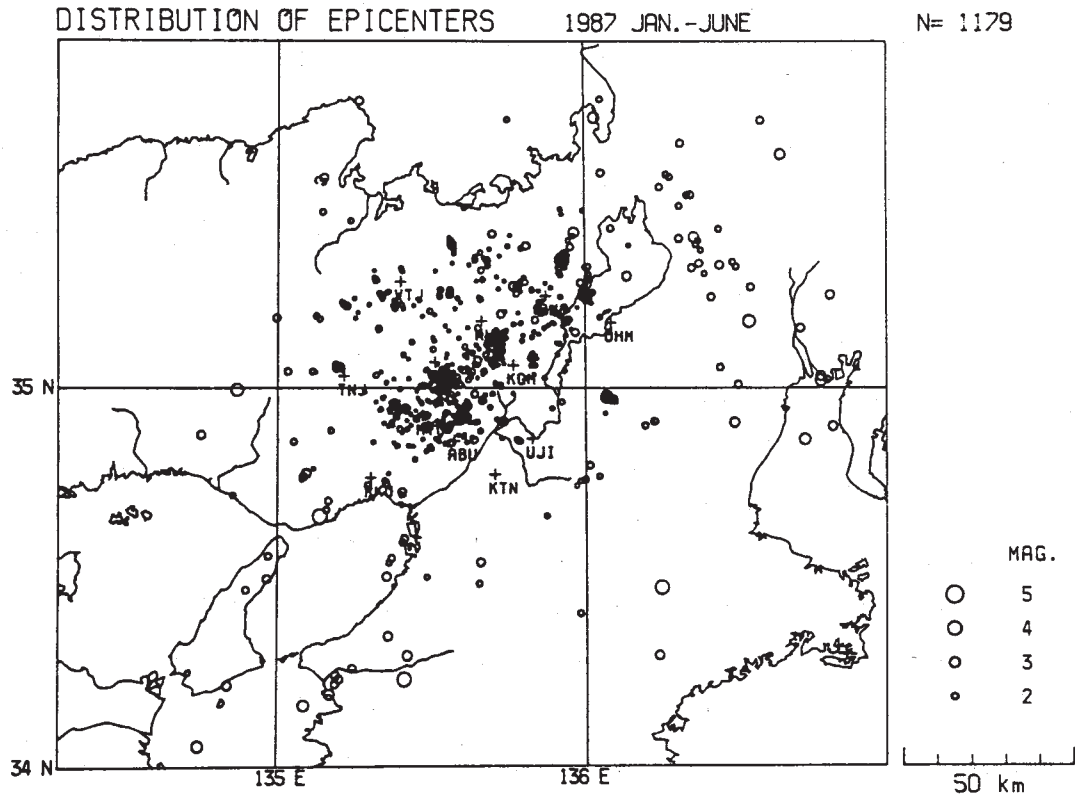
第2図は阿武山地震観測所の観測結果である。亀岡付近に起った5月28日のM5.0の地震が目立つが、この地震については、本会報に報告されている。

第3図は北陸微小地震観測所の観測結果である。平常の活動以外特に報告すべきものはない。



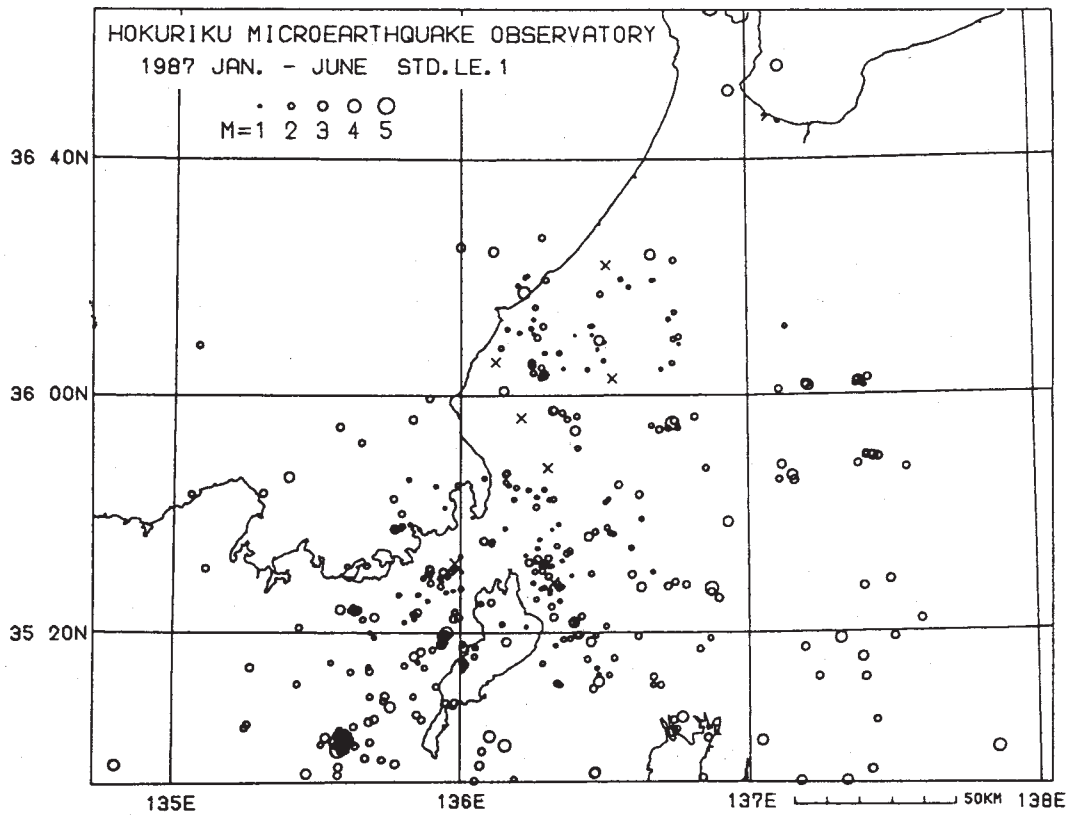
第1図 鳥取微小地震観測所による震央分布図 (1987年1月～1987年6月)

Fig. 1 Seismicity map by the Tottori Microearthquake Observatory (January, 1987 - June, 1987).



第2図 阿武山地震観測所による震央分布図 (1987年1月~1987年6月)

Fig. 2 Seismicity map by the Abuyama Seismological Observatory (January, 1987 - June, 1987).



第3図 北陸微小地震観測所による震央分布図 (1987年1月~1987年6月)

Fig. 3 Seismicity map by the Hokuriku Microearthquake Observatory (January, 1987 - June, 1987).